2010．第1学期

**現代日本社会の争点**

　Issues in the Contemporary Japanese Society

木 9:00-12:00 am （140棟101号室）

担当教授:　韓榮惠

younghae@snu.ac.kr

880-9218, 010-8334-4602

**授業の目標と概要**

この授業では、現在日本社会において大きな争点になっている諸問題を通じて日本社会の現状と課題を理解し、それが東アジアやグローバルな文脈でどのような意味を持つのかを考える。特に、ここ数年‘戦後60年’、‘日本国憲法６０年’などといった折目をきっかけに日本社会のあり方をめぐって様々な議論が展開されており、日本のアイデンティティに関する議論と他の諸問題に関する議論との関連性に注目しつつ考察を行う。

さらに、日本をとりまく閉塞感は1990年代の「失わわれた10年」の後さらに10年が経過したにもかかわらず失せることなく続いている。このような停滞状況を社会の質的転換期ととらえ、大きな社会変動を迎えつつある時期に現れた主な社会の変化に関わる問題を探る。

**授業の方法**

この授業は、セミナー方式で行われる。第1週と第2週は担当教授の講義で、その後は学生の報告と討論が中心となる。争点の問題をめぐってどのような多様な意見ないし立場があるのかを整理し、自分の観点から評価をしてみることに重点を置く。争点の歴史的文脈や他の社会との比較の観点を取り入れる。

**評価**

授業参加40％（報告30％、討論10％）、期末報告書４０％、その他の課題　20％

**CLASS SCHEDULE**

**WEEK1 (3/ 4)　　Introduction： 現代日本社会の変動 -概観**

**WEEK2 (3/11)　　岐路に立つ日本**

**WEEK3 (3/18)　　少子高齢化　１**

**WEEK4（3/27） 　少子高齢化　２**

**WEEK5 (3/25)**  **少子高齢化　３**

**WEEK6 (4/ 1)** **格差・貧困　１**

**WEEK7 (4/ 8) 　格差・貧困　２**

**WEEK8 (4/15) 　中間整理：　日本国憲法、ナショナリズムほか**

**WEEK9 (4/22) 　福祉・社会保障　１**

**WEEK10(4/29)　 福祉・社会保障　２**

**WEEK11(5/ 6)　　日本における韓流　１**

**WEEK12(5/13)　　日本における韓流　２**

**WEEK13(5/20)  ディアスポラ　１**

**WEEK14(5/27)  ディアスポラ　２**

**WEEK15(6/ 3) 　総　　　括**